

東中学校学校運営協議会記録（第5回）

1. 日 時

令和6年2月26日（月） 午後4時00分から午後4時55分まで

2. 場 所

小金井市立東中学校 1階会議室

3. 出席者

古源委員（会長）・松浦委員（副会長・地域コーディネーター）・志波委員・
伊藤委員・高山委員・宮崎委員・鈴木委員・丹澤委員・高橋委員・
新井委員（校長）・伊東委員（副校長）・沖山教務主任（CSコーディネーター）
※欠席委員：久宗委員

4. 傍聴者

0人

5. 会議記録

（1）古源会長あいさつ

都立高校の試験も無事終わり、期末考査の真っ最中です。学年末、先生方もまとめの忙しい時期ですが、私たちも今回は学校運営協議会のまとめになります。学校評価もありますので、よろしくお願い致します。

（2）新井校長あいさつ

早いものでもう5回目となりました。卒業式も控え、年度末を実感しています。学校運営協議会も1年が過ぎ、当初進めたかった活動の2割ほどしか実現できず進行の難しさも感じていますが、これからもよろしくお願い致します。

【報告・連絡】

（3）学校の様子について（新井校長）

インフルエンザ等の感染症の罹患者はポツポツとは出るのですが、学級閉鎖などの措置をとるほどの集団感染の状況にはならず済んでいます。本物にふれる体験教室では、「人形浄瑠璃」の公演を実施しました。こういう機会でもなければ、多くの生徒が人形浄瑠璃と触れ合う経験もないままになってしまうので、良い体験活動となりました。3年は進路に向けて各々が準備を進めています。私立推薦入試を皮切

りに、先週末に都立入試が行われ、今週末には都立入試発表となります。来年度は約98名が入学予定です。新入生児童説明会では元気な様子がみられ、来年度が楽しみです。

【審議事項】

(4) 学校評価について（新井校長）

学校運営協議会委員の皆様からのたくさんのご意見ありがとうございました。学校評価アンケートでは、先ず家庭学習の習慣の定着に課題があります。学校としても、今後は家庭学習の習慣づくりに取り組んでいきます。さらに、家庭・地域との連携に関する意識についての項目の数値が低く、地域・家庭へ情報発信や学校運営協議会の取組を伝えていくなどの対策が必要だと感じています。

次に、生徒のアンケートの中で、「困ったり悩んだりしたときに先生やカウンセラーに相談しているか」の数値が低くなっています。相談しやすい雰囲気づくりについて、学校を上げて取り組んでいきたいと思っています。また、生徒のボランティア活動への意識・参加に課題があることがわかりました。

なお、3月15日を目途に学校運営協議会からの学校評価についてのご意見をメールにてお送りください。

(5) 60周年記念行事の担当委員の選出について（新井校長・松浦副会長）

60周年記念行事の日程が決定しましたので、ご報告させていただきます。11月22日（金）になりました。よろしく願い致します。実行委員長は松浦委員、副委員長は古源委員と決まっていますが、まだ他のメンバーが固まっておられません。また、記念式典は学校主催で行いますが、現状、祝賀会は実施しない方向で考えています。記念式典は生徒の活動を中心に進めていく予定です。また、来年度のPTA組織が決定していないことも鑑み、60周年記念行事実行委員は学校運営協議会の皆様にご協力いただければと考えております。できるだけ負担なく、出来る範囲でご協力をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

(6) 学校運営協議会が関わる地域学校協働活動について（松浦副会長）

今年度は、英語検定・漢字検定の監督、定期考査前や職員会議時の学習教室の開放、各学年1回ずつ書写の授業にて地域の書道教室の先生と連携などを進めていくことができました。

【その他】

(7) 作品展示発表会・学校公開（3/2（土）9:00～）について（伊東副校長）

今回の学校公開は、作品展示発表会も各所でそれぞれの教科や学年の取組で製作

された作品を展示しております。併せて参観していただき、学校の様子を見ていただければと思います。

(8) 令和5年度「性教育の授業」(3/7(木) 10:50～)について(伊東副校長)

榊原記念病院の先生をお招きし、講演をしていただきます。3年の生徒及び保護者を対象としていますが、学校運営協議会の皆様も是非お越しください。

(9) 令和5年度第59回卒業式(3/19(火) 10:05～)について(伊東副校長)

卒業生の門出を祝福していただきたく、是非ご出席をお願い致します。ご都合が悪い場合は、連絡をいただければと思います。本校は在校生である1・2年生全員が参加します。コロナ前と同様の内容で行う予定です。

(10) 各委員より

松浦副会長:地域コーディネーターとして、少しずつできることを進めてきた一年でした。少しでも生徒の皆さんが楽しい学校生活を送れればと思い活動してきました。

鈴木:責任をもってやらないといけないと思うようになりました。来年度はもっと頑張りたいです。

高橋:昨年度PTA本部役員をやっていて、もっと東中のことを知りたいと思うようになりました。地域の方とどのように関わっているのか、自分自身も子ども会などで生徒と関わらせていただく機会も増え、色々考えるようになりました。息子は卒業してしまいましたが、来年度もどうぞよろしく願いいたします。

丹澤:久しぶりに東中に来て運動会を見て、生徒の素直さを感じました。ヒガコ・サマーフェスティバルでは、生徒が楽しくボランティアに参加していただいて、商店街からも高評価でした。他の場所で行われるお祭りにも戦力として広げていけばと思っています。

宮崎:部活動でしか大きく関わることができませんでしたが、学校が楽しいところであれば良いと思っています。不登校の子どもたちにとっても、学校に来るきっかけになれば良いです。市としても部活動の地域移行も進んでいくと聞いたので、これからは楽しみです。

高山:学校運営協議会の委員として、自分自身の生徒の見方が変わってきたように感じました。

伊藤:初めは、どんな活動をすればいいのか分かっていなかったのですが、自分なりに考えて、来年度はもっとお役に立てるように頑張りたいです。

志波：これまでとは違い、学校運営協議会の委員として初めは構えすぎていた部分もありましたが、これまで通りの気持ちで考えてよいのかと少し気が楽になりました。不登校に関する報告会で、生徒の居場所づくりの話伺いました。東京都では特例校等の話が出ているが、同様に東中も進んでいくのでしょうか。

→ 今後は巡回教員のような形で進んでいくという話もあるが、今後のことはまだ白紙です。

沖山：東中の職員でもありながら、卒業生としても、東中が地域に開かれながら一步一步進んでいくことを嬉しく思います。この学校で勤務できるのも何かの縁ですので、所属している間はできる限りのことをしていきたいです。来年度もよろしくお願ひ致します。

伊東副校長：今年度異動してきたばかりで分からないことばかりでしたが、多くのことが勉強になりました。一年間ご協力いただき、ありがとうございました。

新井校長：コミュニティスクールとしての部屋を作り、生徒と地域の方との関わりがもてるようになると良いです。70周年を迎える頃になるかもしれませんが、そんな学校にしていきたいです。今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

古源会長：毎回ここに来ていただいて、皆さんと学校のことや地域のことを考えるだけでも、良い時間だったと感じています。今年度一年間ありがとうございました。また来年度もよろしくお願ひ致します。

◎次回学校運営協議会（調整後連絡します）

以 上